

大阪出身の新十津川町協力隊員

## たこ焼き居酒屋開店

### 「町の活気につなげたい」

【新十津川】大阪出身の瀬美奈子さん(28)が町内に町地域おこし協力隊員、深「たこ焼き居酒屋」なこたこ



(町中央18)を開店した。

これまでキッチンカーで故郷の味たこ焼きを販売していたが「お客さんとより触れ合いたい」と移動販売に加えて店を持つことを決めた。居酒屋など飲み屋が少ない町内。「コロナ禍で大変だが、町の活気につなげたい」と意気込んでいる。

店は以前スナックだったテナントを改装し、カウンター5席。メニューは、マヨネーズやだし汁など計4種類の味があるたこ焼きとカツオだしの関西風おでん約10種が並ぶ。いずれも100円から500円ほど。地元金滴酒造の日本酒などもある。深瀬さんは「明るい雰囲気になった。道内では珍しい関西の味を楽しんでほしい」と話す。

深瀬さんは、2018年6月から協力隊員として町内に移住。19年6月からたこ焼きを販売するキッチンカーで中空知のイベントなどを中心に出店してきた

町内にたこ焼き居酒屋「なこたこ」を開店した深瀬さん

が、「移動販売ではお客さんとの会話が限られる」と感じていた。昨年9月から町内の他の飲食店の協力を得つつ準備を進め、昨年10月に開店にこぎ着けた。

将来的に町内で宿泊施設開業も目指す深瀬さん。「お店で資金をためて地域に根

付いた宿にしたい。お店でお客さんからアイデアをももらえたら」と話す。現在、営業日は不定のため、同店☎080・2111・4014への問い合わせか、公式インスタグラムで確認を。テイクアウトも可能。(小池啓人)